

# 平成 27 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

経営理念 3 魅力ある資源を上手につなぎ、市民満足度を高めるはつかいち  
 経営目標 1 市民主体の協働により、みんなで幸せを実感できるまちに ～地域経営の推進～  
 重点的取組 3 地域における自治を築く

担当課名	自治振興部 地域政策課		
予算科目	会計	01	一般会計
	款	02	総務費
	項	01	総務管理費
	目	11	コミュニティ振興費

事業名	<b>協働のまちづくり事業</b>	事業開始年度	平成 20・24 年度
	地域活動が持続的に発展するための支援 (地域提案型協働事業助成金・地域力向上事業助成金)	根拠法令 条例 個別計画等	廿日市市地域提案型協働事業 助成金交付要綱、廿日市市地 域力向上事業助成金交付要綱

## 1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	28地区の地域自治組織及び地域住民	住民が自主的に行なうコミュニティ関係活動の促進を図り、地域の連帯感に基づく地域力の向上を目指す。

## 2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	市役所(職員)の役割	関係団体(パートナー)	関係団体(パートナー)の役割
市	・円卓会議などの開催支援及び参画 ・助成金の交付	地域自治組織	・地域の課題解決、活性化につながる事業の企画運営・その事業を企画するため、話し合う場(円卓会議など)の運営

## 3 平成 27 年度 決算 (事業の内容・コスト情報・目標到達見込)

実施した事業の内容(活動実績)	○事業の内容						
	(1)地域提案型協働事業助成金						
	ア 趣旨 廿日市市協働によるまちづくり基本条例の理念のもと、まちづくりのパートナーである28地区の地域自治から提案された事業に対し助成金を交付するもの。						
	イ 交付対象団体 28地区の地域自治組織						
	ウ 交付対象事業 地域の課題解決や活性化、地域特性を生かした事業						
	(2)地域力向上事業助成金						
	ア 趣旨 人と人、地域と地域のつながりを深め、持続可能な活力ある地域コミュニティの形成を図る。						
	イ 交付対象事業 町内会等活性化支援事業、地域の絆再生・強化支援事業						
	(3)地域自治組織情報交換会の実施 自立した自治組織形成のために情報や交流の場を提供した。						
	○事業費関連						
【歳入】 過疎地域自立促進特別事業債 1,400,000 円							
協働のまちづくり助成金(市町村振興協会) 4,000,000 円							
総務管理費寄附金 1,000,000 円							
【歳出】 助成金(地域提案型協働事業) 33,182,200 円							
助成金(地域力向上事業) 1,790,000 円							
事務費(事業用消耗品費) 92,867 円							
委託料(情報交換会) 46,807 円							
コスト情報(円)	項目		平成 26 年度決算	平成 27 年度決算①	①のうちH26から繰越	H27からH28へ繰越	
	財源内訳	直接事業費 A	35,266,707	35,111,874			
		国庫支出金					
		県支出金	281,340				
		借入金(市債)	900,000	1,400,000			
		その他(使用料など)	4,000,000	5,000,000			
		市(市税など)	30,085,367	28,711,874			
		人件費(按分) B	0.33 人 2,829,420	0.33 人 2,791,140			
		総事業費(A+B)	38,096,127	37,903,014			
	ト換算	①	人口(4月1日現在)	117,182 人	117,128 人		
②		市民1人当たり	325	324			
到達目標	活動及び成果指標		単位	H26実績値	H27目標値	H27実績値	備考
	活動	持続可能な地域自治組織の機能が導入された地区数【総合計画指標】	地区	23	28	25	5総後期基本計画～
		(組織の統合・一括交付金化)					
	成果	地域コミュニティ活動の支援に対する市民満足度	ポイント	—	—	3.12	H23:3.12
(※総合計画策定時の市民アンケート)							